

総務部会

～青色回転灯車パトロール講習会～



新型コロナウイルス感染防止対策の為、7月30日（金）8月2日（月）2回に分けて、午後7時から上野南部地区市民センターにて、青色回転灯車防犯パトロール講習会を開催しました。

伊賀警察署生活安全課職員の講話の後、青色回転灯車による防犯パトロールのDVDを視聴しました。新規4名、更新31名の講習会参加者でした。

原則、防犯パトロールは、昼間第1・3水曜日、夜間第2・4金曜日、更に、年末特別3回、パトロール要員117名（青色回転灯パトロール実施者証保持者60名を含む）で構成し運営しています。皆様のご協力に感謝申し上げます。

今後も防犯活動を強化し、安全安心のまちづくりに心掛けていきたいと思います。

『子ども食堂 わいわいがっこ』支援のお願い



「食堂を通じて誰もが来られる居場所づくりをしたい」との思いから、2020年1月に地域の子どもたちに食事を提供する『子ども食堂 わいわいがっこ』が赤井家住宅でスタートし、しばらくは月に1回運営していたのですが、新型コロナウイルス感染拡大からみんなで一緒に食べるということができなくなり、今は「おあいこ なかまちサテライト」でお弁当をお渡ししています。この夏休みは2回、上野南部地区の主任児童委員もお手伝いして、夏休みの宿題や俳句作り、紙芝居など楽しみました。お弁当作りには、活動に賛同する地域の企業などから頂いた食材を使っています。これからの運営にはまだまだ多くのご協力が必要ですので、食材等ご協力頂ける方は下記の連絡先にお知らせください。

一日でも早く新型コロナウイルス感染が終息し、みんなで一緒に楽しい食事をしたいものです。 連絡先：☎ 090-4853-5691

（上野南部地区主任児童委員：米田まで）



## 地域安全部会

～各町避難場所の確認について～

8月22日（日）開催の第2回部会で、上野南部地区の避難所について住民へ周知する必要があるとの広報部会からの提案を受けて、近年想定外の自然災害が頻繁に発生していることから、各自治会の「一次避難立寄り所」について、改めて明らかにし整理しておく必要があるとの、「二次避難立寄り所」「最終避難所」も含めてまとめてほしいと、各自治会長に様式を提示して依頼をしたとの報告がありました。

また、地域安全部会が以前作成した『災害時安否確認マニュアル』の「安否確認・避難支援登録シート」についても、個人情報等の問題もあり難しい面もあるが、生命を守ることが優先と考えて各自治会にて整備を進めてほしいと依頼したと報告がありました。

今後、避難所の確認や安否確認カードを整備し、各町で引き継がれるよう、冊子の形にて整備して、自治・環境部会、地域安全部会、広報部会の三者で情報共有を図っていきます。



## 「上野南部地区の文化と歴史」史跡編より

### くんらくそう ほうしんろう 旅館薫楽荘（芳真楼）

平成23（2011）年に本館と塀及び門並びに蔵が国の登録有形文化財に指定された旅館です。元は、明治中期に開業した遊郭「芳真楼」でしたが、昭和33（1958）年に旅館となりました。

北側を玄関に東西に建つ本館は、切妻屋根平入り2階建てで、1階に1室、2階に5室の座敷があり、部屋ごとに引手や床柱にそれぞれ意匠を凝らした造りになっています。



また、客室を囲む磨きこまれた廊下とは別に料理を運ぶ中廊下があります。門から玄関のアプローチには陶製のタイルが建築当時のまま残っています。主屋の西側には土蔵があり、北側の通りに面した外塀は瓦庇で腰高に堅板を張り、小壁は黒漆喰が塗られています。棟にある7段ある熨斗（のし）瓦が重厚で豪華な造りになっています。また、母屋や門の瓦屋根の先端の軒瓦や棟の熨斗には、家紋の横木瓜（よこもっこう）の文様の瓦が使われています。

所在地 伊賀市上野桑町1474番地

